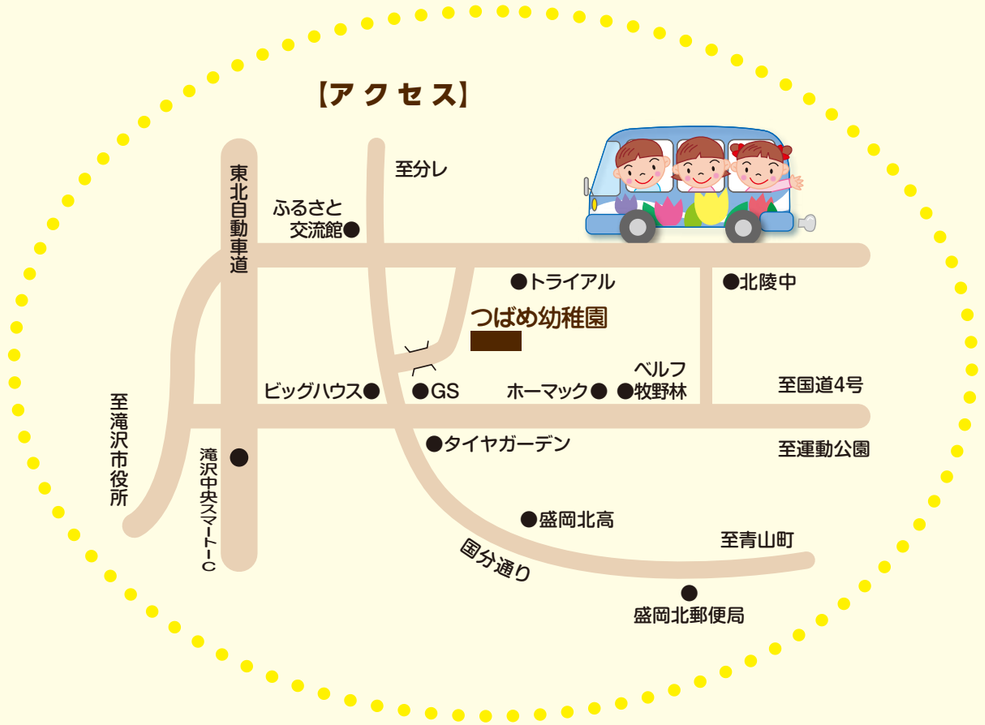


2022年度
入園案内

学校法人 つばめ学園
幼保連携型認定こども園
つ ば め 幼 稚 園
〒020-0632 岩手県滝沢市牧野林1030-2
TEL.019（687）2544
FAX.019（687）2578
http://www.tsubame.ed.jp/

ごあいさつ

このたびは入園をご検討いただきありがとうございます。

本園は、昭和４６年４月に開園、昭和６０年３月に学校法人つばめ学園つばめ幼稚園として岩手県より認可いただき、今年で５１年目を迎えている園です。

令和２年４月より、子ども子育て新支援制度のもと、幼保連携型認定こども園に移行しました。何より、幼児教育を第一とし、さらに、保護者の皆さまの保育ニーズに応える事ができる施設に生まれ変わります。０歳から５歳までの乳幼児期を切れ目なく教育・保育を行い、《あそびから学ぶ》を基本にして「知識・技能」、「思考力や判断力」、「学ぼうとする気持ちや人と関わる力」の基礎を育んでいく所存です。

幼保連携型認定こども園つばめ幼稚園にご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

教育・保育理念　『つよいからだ　つよいこころ』　を建学の志と掲げ

教育目標に

1　明るく健康でたくましい子ども
2　人と関わりながら生き生きと遊ぶ子ども
3　感性豊かな子ども

をあげ、これらの達成のために

保育の三本柱を

1　自然に親しむ
2　絵本に親しむ
3　運動に親しむ

とし、遊びを展開しております。

つばめ幼稚園独自のあそびの時間；わくわくタイムを設け、“探して、やってみて、夢中になって、大きくなろう！”をモットーに遊びを通して人格形成の基礎を培ってほしいと願っております。

令和３年 10 月吉日

学校法人つばめ学園
幼保連携型認定こども園
つばめ幼稚園
園長　工藤純世

2020 年 4 月、つばめ幼稚園は創立 50 周年を迎え、
認定こども園として飛び立ちました。
50 年後（創立 100 年）を目指して飛び続けます。
撮影：2021 年 4 月 23 日

幼保連携型認定こども園とは

教育を主目的としている幼稚園の機能と、保育を主目的としている保育園の機能を兼ね備えた乳幼児施設です。幼稚園に通っているお子さんはより充実した預かり保育が利用でき、保育園に通っているお子さんも教育を充実させることができます。つまり、今までのつばめ幼稚園に比べ、就労などのために保育が必要な保護者の方がより利用しやすい施設になります。

主な変更点として０歳児から預けられること、開所時間が７時になること、さらに土曜保育の実施などのため開所日が増えることです。また、保護者の方は市町村に下記のいずれかの認定を申請し、受理してもらうことが必須となります。

１号認定・・・満３歳以上で、教育を希望するお子さん
２号認定・・・３歳以上で、教育と保育を要するお子さん
３号認定・・・０歳から２歳までで、教育と保育を要するお子さん

２号認定は保育の必要な時間によって保育標準時間認定と保育短時間認定の２つに分けられ、標準時間認定の場合は１１時間、短時間認定の場合は８時間預けることができます。

入園の流れ

お住まいの市町村で認定申請を行っていただきます。

３歳以上で就労など定期的な保育の必要性があると考えられる方は２号認定を、そうでない方は１号認定の申請を行います。２号認定・３号認定の方はお住まいの市町村で入園の手続きをしてください。空き状況により希望に添いかねる場合があります。
例年、近隣市町村では１１月から１２月にかけて４月の保育施設入園の申請を受け付けています。詳細は各市町村にお問い合わせ下さい。

夏にはグリーンカーテン
（花回廊）

保育園部の玄関

３号認定こどもの保育イメージ

１・２号認定こどもの保育イメージ（教育時間）

１・２号認定こどもの保育イメージ（午後保育）

１日の流れ

認定 時間	１号認定	２号認定	３号認定
７：00	早朝預かり保育	順次登園	順次登園・検温 あそび
８：00			
９：00	順次登園 (8:30 ～ 9:30) わくわくたいむ	わくわくたいむ	
10：00			朝の会・おやつ あそび
11：00	朝の会 クラス・学年活動	朝の会 クラス・学年活動	給食
12：00	給食・あそび	給食・あそび	
13：00	帰りの会・降園準備 順次降園 (13:30 ～ 14:30)	午睡準備 午睡	午睡
14：00			
15：00	（預かり保育利用児は ２号認定児に合流）	起床 おやつ・あそび・帰りの会	起床 おやつ・あそび 帰りの会
16：00		順次降園	順次降園
19：00	１８時以降は全園児延長保育		

※１号認定の登園時間；８時 30 分から９時 30 分、降園時間；13 時 30 分から 14 時 30 分

募集要項
2022年度

つばめ幼稚園は２０２０年度より幼児教育と保育を一体的に提供できる幼保連携型認定こども園に移行しました。乳幼児期にふさわしいあそびを中心とした教育・保育を０歳から５歳まで一貫して実施し、「知識・技能」、「思考力や判断力」、「学ぼうとする気持ちや人と関わる力」など人間として大事な力の基礎を育んで参ります。

1　入園募集人数と手続きについて

認定部分・定員	年齢区分	募集人数	手続き
《１号認定》 １７０名 満３歳以上で 教育を希望するお子さん	５歳児 H28.4.2 ～ H29.4.1 生 ４歳児 H29.4.2 ～ H30.4.1 生 ３歳児 H30.4.2 ～ H31.4.1 生 満３歳児 H31.4.2 ～ R２.4.1 生 (満３歳は８月以降募集します)	若干名 ３０名 ４０名 若干名	○１０月１日より入園案内を配布します。 ○１１月１日（月） 入園願書受付 ９：３０～１６：００ 面接時間をお知らせいたします。詳しくは別紙(願書に添付)をご参照下さい。 ○１１月６日（土） 入園面接
	【教育時間　9:30 ～ 13:30】		
《２号認定》 ７０名 ３歳以上で 教育と保育を要する お子さん	５歳児 H28.4.2 ～ H29.4.1 生 ４歳児 H29.4.2 ～ H30.4.1 生 ３歳児 H30.4.2 ～ H31.4.1 生	７名 ７名 ５名	○入園の手続きは居住する市町村で行います。 ○入園は市町村で決定します。 ○入園申請書の配布日・受付日は市町村が指定します。
	【標準時間認定（11 時間）7:00 ～ 18:00】 【短 時 間 認 定（ ８ 時間）8:30 ～ 16:30】		
《３号認定》 ３６名 ０歳から２歳で教育と 保育を要するお子さん	２歳児 H31.4.2 ～ R２．4.1 生 １歳児 R２.4.2 ～ R３．4.1 生 ０歳児 R３.4.2 ～ R３.10.1 生	若干名 １０名 ５名	
	【標準時間認定（11 時間）7:00 ～ 18:00】 【短 時 間 認 定（ ８ 時間）8:30 ～ 16:30】		

○１号認定のお子さんは定員になった場合受付終了となります。
○面接で受け応えができないときや座っていられなかった場合などは、再度面接をお願いすることを予めご了承下さい。
○発達が気になるお子さんや既に療育を受けているお子さんは、入園手続き前に当園までご相談下さい。お子さんに合った教育・保育を実施するために専門機関と連携をとり個別に対応させていただきます。
○満３歳児は教育時間だけを希望する方とさせていただきます。（１号認定のお子さん）一時預かり保育やバス利用はお受けできませんのでご了承下さい。
○０歳児は６ヶ月以上のお子さんから入園受付いたします。
○午後保育を利用する１号認定の新入園児と２号・３号認定の新入園児は慣らし保育があります。

2　保育料と諸経費について

（１）保育料　　２０１９年１０月からの幼児教育･保育の無償化制度の実施により１号･２号認定のお子さんの保育料は無償となります。

１号・２号認定子ども　；無償
３号認定子ども　　；市町村が定めた金額を保護者が支払います。

（２）諸経費　　保護者から実費をいただきます。

	給食費（月額）	バス利用料金 (月額)	延長保育料金	その他の経費
１号認定	４，０００円 (土曜日は別料金)	希望者のみ ３，５００円 (片道２，０００円)	下記（３）に記載	・父母の会費 ２，５００円／年 ２，０００円／年 （３号のみ） ・施設設備維持費 500 円（月額） ・絵本代 400 円程度 (月額　学年毎決定) ・その他実費で徴収 (集合写真代、個人用教材等)
２号認定	５，５００円 (土曜日は別料金)		決められた時間外 １回　３００円 上限３，０００円／月	
３号認定	保育料に含む		決められた時間外 １回　３００円 上限３，０００円／月	

○１号・２号認定の入園時個人持ち用品代・・・２０，０００円前後
（制服、運動着、カバン、上履き、個人用教材）
○３号認定の個人用教材等はありませんが、カラー帽子、セキュリティカード等の実費がかかります。
○給食費とは　食材費（主食分＋副食分）となります。
○諸経費は保護者の銀行口座より振込となります。
振込手数料が別途かかりますのでご了承願います。
○延長保育は月～金のみとなります。

（３）幼稚園型一時預かり保育（１号認定で預かり保育を希望するお子さん）
・・・教育時間終了後～１８：００
○通常時間の保育料金（午前・長期休業日も含む）
１日保育料　６００円（午後のおやつ代５０円）
１か月保育料上限　１０，０００円
○午前・長期休業日の給食費　１日 ３００円（おやつ代含む）
○通常時間外の保育料金
早朝預かり　７：００～　８：３０　１回３００円、上限３，０００円／月
延長保育　１８：００～１９：００　１回３００円、上限３，０００円／月
○土曜日の利用料金
保育料１回１，０００円＋３００円　給食費（おやつ代含む）
○２号・３号認定の方と同様に、一時預かり保育の方も送迎になります。
○２号認定こどもが多数の場合、１号認定こどもの預かり保育の枠が少なくなり、利用できなくなる場合があります。
○新２号制度（1 回利用につき４５０円助成）があります。詳しくは市役所にご確認ください。

3　教育・保育の提供を行う日及び教育・保育の提供を行わない日

教育・保育の提供を行う日	教育時間　　月曜日から金曜日の 9:30 ～ 13:30(　４時間) 保育標準時間　月曜日から土曜日の 7:00 ～ 18:00(11 時間) 保育短時間　　月曜日から土曜日の 8:30 ～ 16:30(　８時間)
教育・保育の提供を行わない日	《全園児》 日曜日　祝祭日　年末年始（１２月２９日～１月３日） 《１号認定こどもに限る》 土曜日　夏季・冬季及び春季の長期休業日　行事の振替休日 入園式　卒園式　４月１１日開園記念日

つばめ幼稚園独自のあそび

保育の中心–遊びの時間---わくわくたいむ---

広い園庭で、わくわく広場で

さがして、やってみて、
夢中になって、大きくなろう！

幼児期に思う存分遊ぶことが、豊かな人間性を育みます。

クラスや学年にこだわらず遊べることにより、**異年齢交流**が自然と生まれ、大きい子たちはやさしく教えてくれたり、お手本を見せてくれます。そのことが自信につながりさらに成長していきます。小さい子たちは、お兄さんお姉さんの遊ぶ姿を間近で見ることで遊び方を覚えたり、いろいろな遊びに興味を持ち挑戦してみようとする意欲につながります。クラスや学年の枠がなく遊ぶ子どもたちと、そのそばで援助している教師もまた、クラスに関係なくどの子にも目を向け、一人一人に合った援助をしています。

遊び一つ一つに意味やねらいがあり、子どもたちの発達段階や、季節等を考慮し環境として整え設定しています。もちろん子どもたち自らが考え出す遊びもたくさんあり、さらに発展するよう導くこともあります。

このように遊びを展開することで

人間として一番大事な力 –– 自主性、集中力、創造性、思考力、根気、忍耐力、人とかかわる力、思いやり、社会性、などが培われます。

アイスクリームにチョコレートをトッピング

大きなお城、作成中

釘打ちに挑戦

なんでもチャレンジ！

◎自主活動保育参加

年に数回、希望する保護者の方がわくわくたいむに参加しています。折り紙や鉄棒を優しく教えてくれる先生として、またドッジボールや相撲などの相手として子どもたちに接しています。たくさんの子どもたちと触れ合っていただければと考えております。

子ども対保護者のサッカー対決

みんなで体操

つばめ幼稚園の保育の内容

◎絵本はうす“くるんぱ”

幼児期の読書体験が、集中力や話を聞く力を養い教育を受けるのに必要な力となり学力の基礎となると言われています。また、愛情のこもったあたたかい言葉で読んでもらうことにより、安心感や満足感を味わい親子の絆を強め、さらには豊富な言葉の獲得にもつながります。豊かな空想力、想像力、そして、豊かな感性も培います。

つばめ幼稚園では、開園当初より絵本を取り入れ、保育の中での読み聞かせや、絵本の貸し出し等を行ってまいりました。8,000 冊を超える図書は図書室におさめられ、その一部はクラスの絵本棚に収納し、毎日の読み聞かせやクラスでの貸し出しに利用しています。そして、平成 18 年 12 月より、えほんはうす“くるんぱ”として園外の一般の方や小学生にも自由に利用してもらえるように開放しております。

◎給食・弁当

給食はつばめ幼稚園内の厨房で作る自園給食です。地域の食材を使い、野菜を多く取り入れ和食中心の献立、手の込んだやさしい味付け、栄養バランスに心がけ愛情込めて作っております。みんなで同じものを食べるという楽しさを味わいながら、食事のマナーを身につけたり、好き嫌いの軽減にもつながります。稲、じゃがいも、赤かぶ、枝豆、なす、きゅうり、トマト、かぼちゃ等の栽培をしています。また、子どもたちが本物の包丁や調理器具を使い料理体験をする“わくわくクッキング”を行い、本物を使う緊張感や集中力を養い、自分で作ったものを自分で食べたり、友だちにおすそ分けしたりしながら食への関心を高めています。なお、食物アレルギーが大きくあるお子さんには、保護者の手作りお弁当をお願いしています。新入園児の保護者を対象とした給食試食会を開催し、好評をいただいております。

ある夏のおやつ

給食試食会

◎飼育

小さなものにも大切な命がある――――動物や昆虫のお世話を通して、思いやりや感動する気持ちなどを育みます。

カイコの飼育

広い園庭での虫さがし

ウサギのお世話

◎栽培

学年ごとにジャガイモやお米、トウモロコシなどを育てています。育てた子どもたちで食べるだけでなく、お家の方へのお土産やくっくこーなーの材料になることもあります。

年少　ミニキャロットの試食

年長　じゃがいもの収穫

年中　枝豆の収穫

年長　イネの脱穀

◎調理体験、くっくこーなー

園庭や畑で収穫したものを生で食べたり、ゆでたり炒めたり、またその時期の旬の食材を用意しての調理など、本物の調理器具（包丁のサイズは子ども用）を使用しての調理体験を行っています。危ないから体験させないのではなく、危ないということもしっかり知らせることで子どもたちは集中して真剣に取り組みます。また、それまでは苦手だった食材を自分で調理することにより食べられるということも多く、達成感や満足感を味わうことができます。

くっくこーなーでは遊びの時間――わくわくたいむーーの中で簡単な料理をつくることができます。興味のある子が自由に参加するため、年少組から年長組までが一緒に行うこともあります。ちょっと難しい料理の場合には年少組さんはお客さんになって、味見だけをすることもあります。キウイのヨーグルトやシソジュース作りなど、幼稚園で栽培したものを用いた料理が人気となっています。

年少　おだんご作り

駐車場で栗拾い

年中　サンドウィッチ作り

たき火で焼きマシュマロ

年長　カレー作り

もちつき大会

◎弁当

月に１回程度 (月によっては２～３回ある時もあります。) 全員が弁当持参の日があります。保護者の方の愛情がいっぱいつまった手作りの弁当は、親と子を結ぶ強い絆として子どもたちの心の中にいつまでも残ることと考えお願いしております。

◎運動遊び

年中組と年長組は月に２回ずつ、子ども体育研究所の先生（男性）と一緒に体をいっぱい動かして遊びます。マット、跳び箱、なわとび、ボール、鉄棒等の用具を使ったり、ゲーム遊び、表現遊び、鬼ごっこ、プール遊び等さまざまな遊びをしています。

体の諸機能の発達を促したり、友だちとの協調性や集団遊びでの約束事を知っていきます。技能の習得だけでなく体を動かすことの楽しさを感じ、体を自分の思うように動かせるという調整力を身につけていきます。年少組も３月に体験します。

※降園後に希望者の課外の体育クラブも行っています。（月謝制）

運動会の練習にも協力していただいています

◎英語遊び

年中組と年長組は月に１回ずつ、外国人講師と一緒にゲーム、歌、ダンスなどを織り交ぜて楽しく英語で遊びます。

外国の文化や人、言葉にふれ、親しみを持つことをねらいとしています。

「My name is …」

音楽に合わせて Let’s Dancing!

★未就園児サークル・子育て支援活動

未就園児とその保護者の方を対象に、遊びのサークル“にこにこまん”を開催しています。月に２～４回、季節の遊びや製作、ミニ運動会、簡単クッキング、クリスマス会、豆まき会など豊富な内容で行っています。同年齢の子ども同士の交流だけでなく、保護者の方も日頃の子育ての情報交換や悩みの解消にも一役買っているようです。園庭や絵本のお部屋“くるんぱ”も一般開放しておりたくさんの方に利用いただいております。

にこにこ運動会

ひな祭り制作

園庭で遊ぼう！

さかな釣り

絵本の読み聞かせ

★年長親子自然体験会「せいご山で遊ぼうの会」

平成２３年度より、前理事長の所有する山林「せいご山」での自然体験会を実施しています。

自然の中で直接ふれ合い体験することで、自然の雄大さや、厳しさ、不思議さ、美しさ、命のつながりや大切さを知ることができます。土や水、草、木、花に触れ、いろいろな生き物と遭遇し、風や陽の光、雨、雪を感じることは、生きる知恵やたくましさ、かしこさを育んでくれます。

年長組の親子での参加を原則として (卒園児も参加できる) 年に3回土曜日に開催しています。（希望者）

虫や植物の専門の自然観察ガイドの方や幼稚園の職員が一緒に行動します。

子どもたちは、保護者の方と一緒にはいますが、

・自分のことは自分でしよう　・自分で考えよう　・自分で実行してみよう　・生き物や植物を大事に扱おう　という約束事をしています。３回全てに参加する方も多く、１回目より２回目、３回目と山の斜面の上り下りが上手くなったり、小川でも自分で網を持ち川に入って水生昆虫を探したりと、積極的に行動するようになってきます。また、お父さんの参加が多く、子育てを共にしていこうという意欲が感じられうれしく思っています。

不思議なものを見つけたら、
ガイドさんに聞いてみよう！

小川に入ってカニ探し

みんな笑顔で、ハイ パチリ！

小さな子たちも楽しめるジオラマ

つばめ幼稚園の主な行事

4月	懇談会、入園式
5月	自然体験会①（年長親子）、内科健診、じゃがいも植え（年長）、 作物の種まき（年中、年少）、田植え（年長）
6月	プール開き、給食試食会、歯科健診、保育参観日、作物の収穫
7月	七夕会、わくわくたいむ保護者参加日、花火大会、自然体験会②（年長親子）、 作物の収穫、夏休み（～８月）
8月	盛岡さんさ踊り参加（年長）、じゃがいも収穫、作物の収穫
9月	運動会、交通安全教室①（年長）、学年クッキング
10月	園外保育、つばめ祭（バザー）、個人面談、稲刈り、脱穀、やきいも会、 内科健診
11月	自然体験会③（年長親子）、オータムコンサート、小学校訪問（年長）、 歯科健診、わくわくたいむ保護者参加日、
12月	発表会、クリスマス会、冬休み（～１月）
1月	そり遠足、歯みがき指導、もちつき会
2月	豆まき会、そり遠足、交通安全教室②（年長）、保育参観日
3月	ひな祭り会、お別れ会、卒園式

※２０２１年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、中止や規模を縮小して開催した行事がありました。

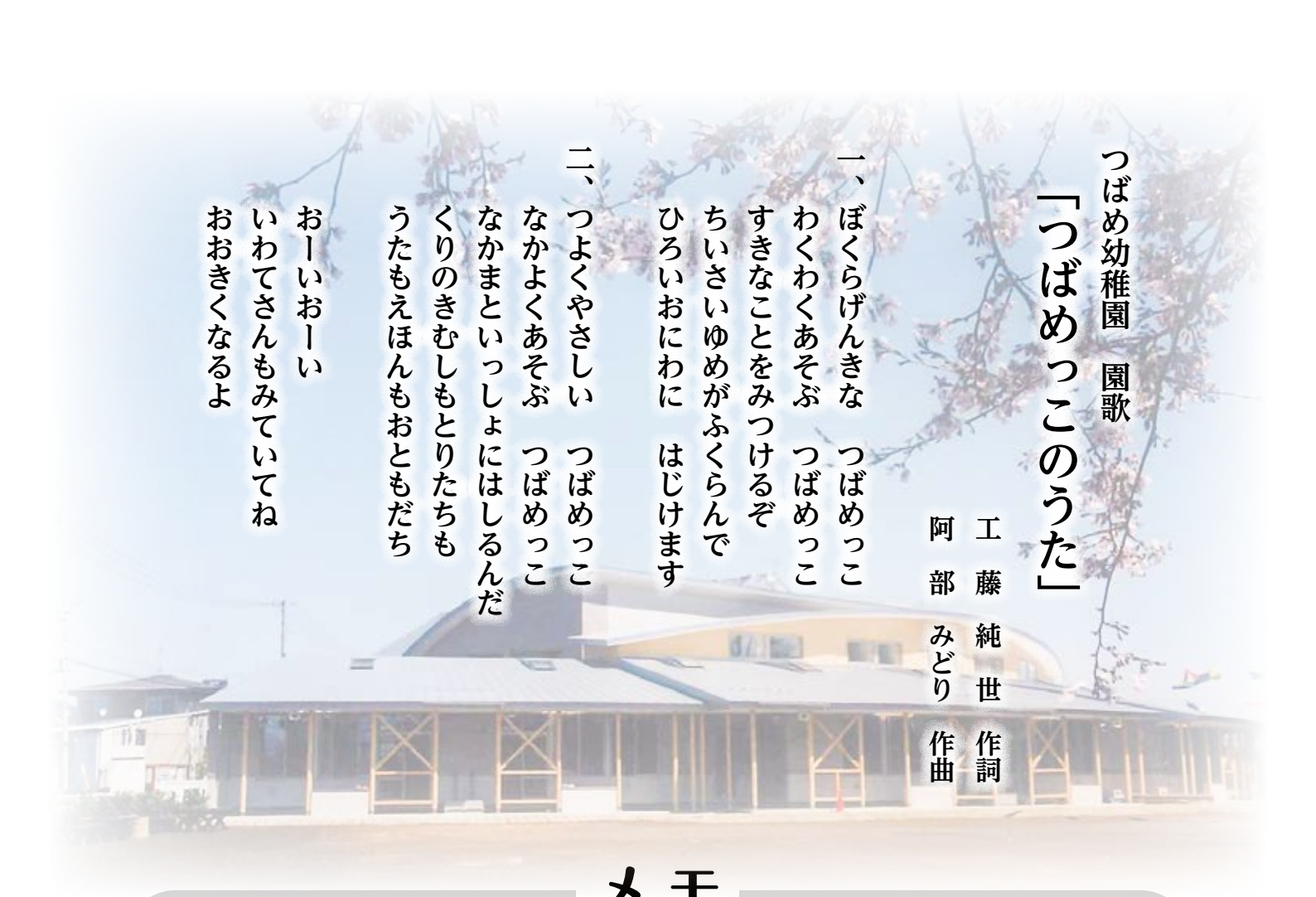
この他にも
- 毎月誕生会
- 毎月避難訓練
- 身体測定年４回
- 赤十字の日年６回
- オタマジャクシ、カイコの飼育
- わくわくクッキング
- 英語遊び
- 運動遊び
- わくわくサロン（保護者）

おわりに

子どもたちはお父さんお母さんが大好きです。
いつか大きくなった時、お母さんがやってくれたように行動し、お母さんが言っていたように話しをするものです。
何か困った時は、お父さんのやってくれた事を思い出して立ち向かっていきます。
そのために、幼い今、親と子が暖かい時間をたくさん過ごしてほしいと願っています。そのお手伝いを私たちにもさせていただくことができたら幸いです。

学校法人つばめ学園
幼保連携型認定こども園
つばめ幼稚園
園長 工藤純世

〒020-0632
岩手県滝沢市牧野林1030-2
電話　019-687-2544
FAX　019-687-2578
HPアドレス　http://www.tsubame.ed.jp



つばめ幼稚園　園歌

「つばめっこのうた」

工藤純世　作詞
阿部みどり　作曲

一、ぼくらげんきな　つばめっこ
わくわくあそぶ　つばめっこ
すきなことをみつけるぞ
ちいさいゆめがふくらんで
ひろいおにわに　はじけます

二、つよくやさしい　つばめっこ
なかよくあそぶ　つばめっこ
なかまといっしょにはしるんだ
くりのきむしもとりたちも
うたもえほんもおともだち

おーいおーい
いわてさんもみていてね
おおきくなるよ

メモ